

大阪府立八尾高等学校 硬式野球部

2020年10月31日

八尾高校硬式野球部は、1915年に創部され100年以上の歴史を誇る野球部です。過去には、春夏合わせて10回の甲子園出場を果たしており、夏の甲子園大会準優勝が最高成績です。現在も甲子園出場を目標として日々練習に励んでいます。

【目標】

甲子園出場

【チームの方針】

※愛される・応援されるチームをつくること。

(自分たちに関わるすべての方々に応援してもらえるようなチームを目指す。)

※部員一人ひとりが自ら考えて動くことができるチームを目指すこと。

※野球の技術を身につけることだけではなく、人として成長することも目指すこと。

※卒業後の進路も見据えて勉強にも力を注ぎ、充実した高校生活を過ごしていくこと。

【部員数】

2年生 選手 15人 マネージャー2人

1年生 選手 21人 マネージャー2人 合計 40人

【練習時間】

・平日

放課後～18時半まで 19時完全下校

平日5日のうち3日間はグラウンドでの練習

残り2日間のうち1日は休み。もう1日はトレーニング、素振り、ドリル練習などを中心におこなっています。(他クラブと合同でグラウンドを使用するため)

早朝練習などもおこなっています。(7時15分集合)

・休日(土日祝)

シーズン(3月～11月)はほとんど練習試合をおこなっています。

A・Bチームに分けて練習試合に行くときもあります。

9時～18時まで(半日練習の時もあります)

シーズンオフはグラウンド練習やトレーニングをおこなっています。

9時～17時まで(半日練習の時もあります)

・週に1日は必ず休みがあり、勉強との両立ができるようになっています。

【遠征】

夏休み中には合宿を行う。3泊4日程度 (今年はコロナの影響でおこなっていません)

【練習試合】

3月から11月までで年間約100試合程度おこないます。

約100試合のうち、6～7割程度は八尾高校で練習試合をおこなっています。

【監督からの一言】

八尾高校硬式野球部の文武両道の伝統を守りつつ、甲子園出場を目指しています。部員たちは厳しい練習を乗り越え、野球の技術だけでなく、人としても成長しています。3年の夏まで野球・勉強に打ち込み、部活動で得た体力、忍耐力をその後の受験勉強に生かしています。その結果、ほとんどの部員が現役大学合格をしています。八尾高校が掲げる文武両道がここにあります。

【卒業後の進路先】近年の硬式野球部出身者の主な進路先

(国公立)

大阪大学 大阪市立大学 大阪府立大学 大阪教育大学 奈良教育大学
筑波大学 兵庫教育大学 兵庫県立大学 広島大学 鳥取大学

(私学)

同志社大学 立命館大学 関西学院大学 関西大学 近畿大学 など

(大学野球) 八尾高校卒業生で現在大学生が加盟しているリーグや大学

近畿学生野球連盟(大阪大学・大阪市立大学・和歌山大学などでリーグ戦に出場して活躍中)

首都大学連盟(筑波大学でリーグ戦に出場中)

【戦績】近年の成績

2018年夏 第100回全国高等学校野球選手権記念 南大阪大会 ベスト8

2018年秋 秋季近畿地区大阪大会予選 ベスト16

第91回選抜高等学校野球大会・21世紀枠近畿代表校に選出(大阪で近畿代表は初)

2019年春 春季近畿地区大阪大会予選 ベスト16

2020年秋 秋季近畿地区大阪大会予選 ベスト8

2回戦(VS 四条畷 2-1) 3回戦(VS 門真なみはや 2-1)

4回戦(VS 金光八尾 9-3) 5回戦(VS 阪南大高 5-3)

準々決勝(VS 東海大仰星 1-8)

TwitterやInstagramで普段の野球部の活動を載せていますのでご覧になってください。
また見学もお待ちしています。気軽にお越しください。また来られた時に、硬式野球部員に
お声をかけていただけたら改めてご案内します。